

令和2年度三重県沿岸種資源評価

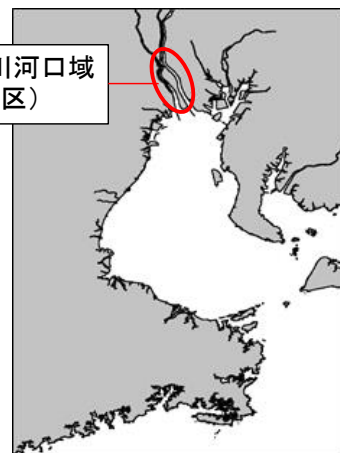
ヤマトシジミ

資源水準・動向

低位・減少



木曾三川河口域
(桑名地区)



生物情報

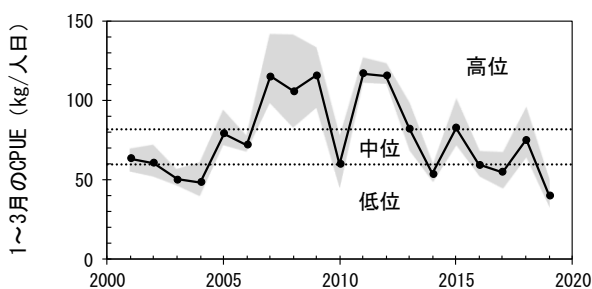
- ・殻長12mmで約2歳、寿命は約40mm、10歳である。
- ・植物プランクトン、底生珪藻、デトライラスを捕食する。
- ・伊勢湾での産卵期は5～8月、10月、12月である。

漁業の特徴

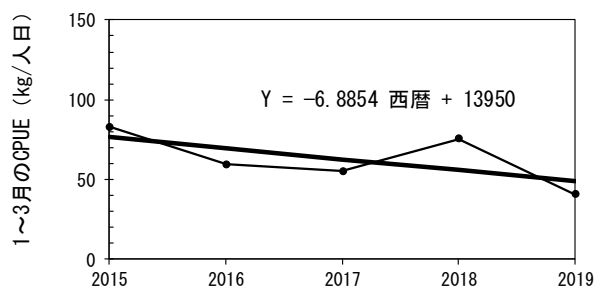
- ・本県では主に木曾三川河口域で漁獲されており、小型機船底びき網等で漁獲される。
- ・漁期は周年である。
- ・漁獲対象となるのは殻長13.5mmより大きい個体である。

資源状態

- ・桑名地区での冬季のCPUEから資源水準は「低位」とした。
- ・同CPUEの過去5年間の推移から動向は「減少」とした。
- ・本種の資源変動要因には不明な点が多く、環境要因が資源変動に及ぼす影響の調査が必要である。また、他海域の資源管理方策などを参考として、適正な資源管理方策の検討・実施に早急に着手する必要がある。



桑名地区の資源水準



桑名地区の資源動向

資源管理の取組

- ・漁獲量制限、休漁日の設定、殻長制限、移植放流

将来考えられる資源管理の取組

- ・操業自粛区域の設定、漁獲量制限の強化、殻長制限の強化